

藤波啓容、堀井宏悦、堀善之、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、和田晋治、埼玉県市町村支援部生涯学習文化財課、ふじみ野市立大井郷土資料館、(株)東京航業研究所、(株)ふじみ野リゾート、(株)堀井不動産、(有)文化財 COM、(有)アルケリサーチ

7. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。(敬称略)

〈発掘調査参加者〉新井和枝、飯塚泰子、井川弘、壹岐ヒサ子、井上晴江、井上麻美子、宇佐美弘澄、臼井孝、内田潔、遠藤忠志、大久保明子、大曾根キク子、長田弘毅、小田静夫、小野沢保孝、金子君子、菊口繁子、小林こずい、西城満期子、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木勝弘、関田成美、高貝しづ子、滝沢久嘉、戸澤竹二、富寺佐代子、中村正、沼澤岩男、野岡由紀子、比嘉洋子、福田美枝子、増沢勝実、宮崎達夫、吉田寛、若林紀美代。

〈整理作業参加者〉青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤綾那、大久保明子、片岡滉貴、小林登喜江、坂井明、鳥貫雅子、須藤さち子、鈴木千恵子、高橋けい子、丹治つや子、寺井美和子、中田藤子、山口妙子、松島淳子。

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として次のとおりである。

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30

土器実測図・土器拓影図 1:4 石器実測図 1:3、2:3 錢貨 1:1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないものは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土 

土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート 礫○

(4) 土器断面図は、「」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

(5) 縄文土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(6) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。整理作業時に遺構名称を変更したものについては、新旧の名称を表等に記している。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2005（平成17）年度旧大井町地域内埋蔵文化財調査一覧表

No.	遺跡・地点名	申請地住所	調査面積 (km ²)	開発面積 (km ²)	原因	試掘調査期間	調査措置
						(本調査期間)	
1	鶴ヶ岡外遺跡第3地点	亀久保1676-27	25	160	鉄塔建設	2005.10.25~26	試掘調査
2	鶴ヶ岡遺跡第4地点	大井鶴ヶ岡3丁目18-1,12,23-3,26-6	175	1742	店舗	2005.5.12	工事監理、調査
3	亀居遺跡第58地点	亀久保2丁目975-19・24	8	79	個人住宅	2005.4.18	試掘調査
4	亀居遺跡第59地点	亀久保2-10-5	258	1,073	共同住宅	2005.8.3~31 (2005.9.1~16)	試掘調査、 本調査
5	亀居遺跡第60地点	亀久保2-17-7	52	293	個人住宅	2005.10.26~27	試掘調査
6	鶴ヶ舞遺跡第8地点	鶴ヶ舞1-69-46~51,61~66	236	1,087	分譲住宅	2005.7.11~8.11 (2005.8.24)	試掘調査、 本調査
7	鶴ヶ舞遺跡第9地点	鶴ヶ舞1-16-5	23	104	共同住宅	2005.11.1	試掘調査
8	江川南遺跡第20地点	東久保1-183-5	237	951	宅地造成	2005.8.1~12 (2005.8.18~9.10)	試掘調査、 本調査
9	江川東遺跡第10地点	東久保1-174-1・36	267	881	分譲住宅	2005.10.13~24	試掘調査
10	東久保遺跡第63地点	ふじみ野2-5-10・12	23	105	個人住宅	2006.2.1	試掘調査
11	東中学校西遺跡第23地点	ふじみ野4-1-6の一部	288	926	店舗	2005.5.24~30	試掘調査
12	東中学校西遺跡第24地点	ふじみ野3-9-5	194	1,425	店舗	2005.6.20~7.7 (2005.7.11~13)	試掘調査、 本調査
13	東中学校西遺跡第25地点	ふじみ野1-1-9・10	151	604	分譲住宅	2005.6.28~7.2	試掘調査
14	東中学校西遺跡第26地点	ふじみ野3-10-8~11	147	1,060	音楽教室	2006.1.5~10	試掘調査
15	東中学校西遺跡第27地点	ふじみ野3-10-3の一部,-4	14	120	個人住宅	2006.1.11	試掘調査
16	西ノ原遺跡第51地点	うれし野2-1-IX	600	1189	店舗	1991.2.4~12 (2005.4.11~4.25)	本調査
17	西ノ原遺跡第132地点	苗間1-15-17	100	272	店舗併用 共同住宅	2005.7.28~8.2 (2005.8.3~11)	試掘調査、 本調査
18	西ノ原遺跡第133地点	旭1-8-8	48	176	個人住宅	2005.10.11~12	試掘調査
19	西ノ原遺跡第134地点	旭1-13-8	43	348	店舗	2005.10.6~11	試掘調査
20	西ノ原遺跡第135地点	うれし野1-226-1	1,147	3,341	店舗併用 集合住宅	2006.3.14~4.28 (2006.5)	試掘調査
21	中沢前遺跡第26地点	苗間1-11-13	54	170	分譲住宅	2005.11.3~12.1	試掘調査
22	神明後遺跡第26地点	大井苗間字神明後301, 303-3~5,304-1,303-7	62	689	分譲住宅	2005.6.1~8 (2005.6.15~30)	試掘調査、 本調査
23	神明後遺跡第27地点	苗間248-2,249-1	62	385	共同住宅	2005.7.20~25 (2005.7.27・29)	試掘調査、 本調査
24	苗間東久保遺跡第24地点	苗間東久保637-1,637-28	515	561	分譲住宅	2006.3.7~4.14 (2006.4.10~28)	試掘調査、 本調査
25	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後342-2の一部	64	117	道路築造	2006.1.11~12	試掘調査
26	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後354-2	224	696	分譲住宅	2005.12.1~26、 2006.1.13~22 (2006.1.23~2.22)	試掘調査、 本調査
27	大井氏館跡遺跡第19地点	大井1-6-13	4	1,500	個人住宅	2005.6.7~8	試掘調査
28	大井氏館跡遺跡第20地点	大井1-7-7	279	773	共同住宅	2006.3.2~14	試掘調査
29	本村遺跡第113地点	市沢2-2-3	27	162	個人住宅	2005.5.9~10	試掘調査
30	本村遺跡第114地点	市沢3-2-1・12	129	887	分譲住宅	2005.10.21~28	試掘調査
31	本村遺跡第115地点	市沢2-10-6	170	573	分譲住宅	2005.11.21~ 2006.1.31 (2005.12.19~ 2006.2.2)	試掘調査、 本調査
32	本村遺跡第116地点	市沢2-10-4の一部	9	168	個人住宅	2006.1.17	試掘調査
33	本村遺跡第117地点	大井2-11-4・6	1,487	1,582	店舗	2006.3.22~4.14	試掘調査
34	西台遺跡第6地点	西台891-5	68	283	分譲住宅	2005.6.24~28	試掘調査
35	東台遺跡第44地点	東台664-15	109	200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
36	東台遺跡第44地点	東台664-12		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
37	東台遺跡第44地点	東台664-7,9,1		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
38	東台遺跡第44地点	東台664-8,10		233	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
39	東台遺跡第44地点	東台664-6		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
40	東台遺跡第44地点	東台664-14		225	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
合計				7,299	25,740		

第10章 西ノ原遺跡の調査

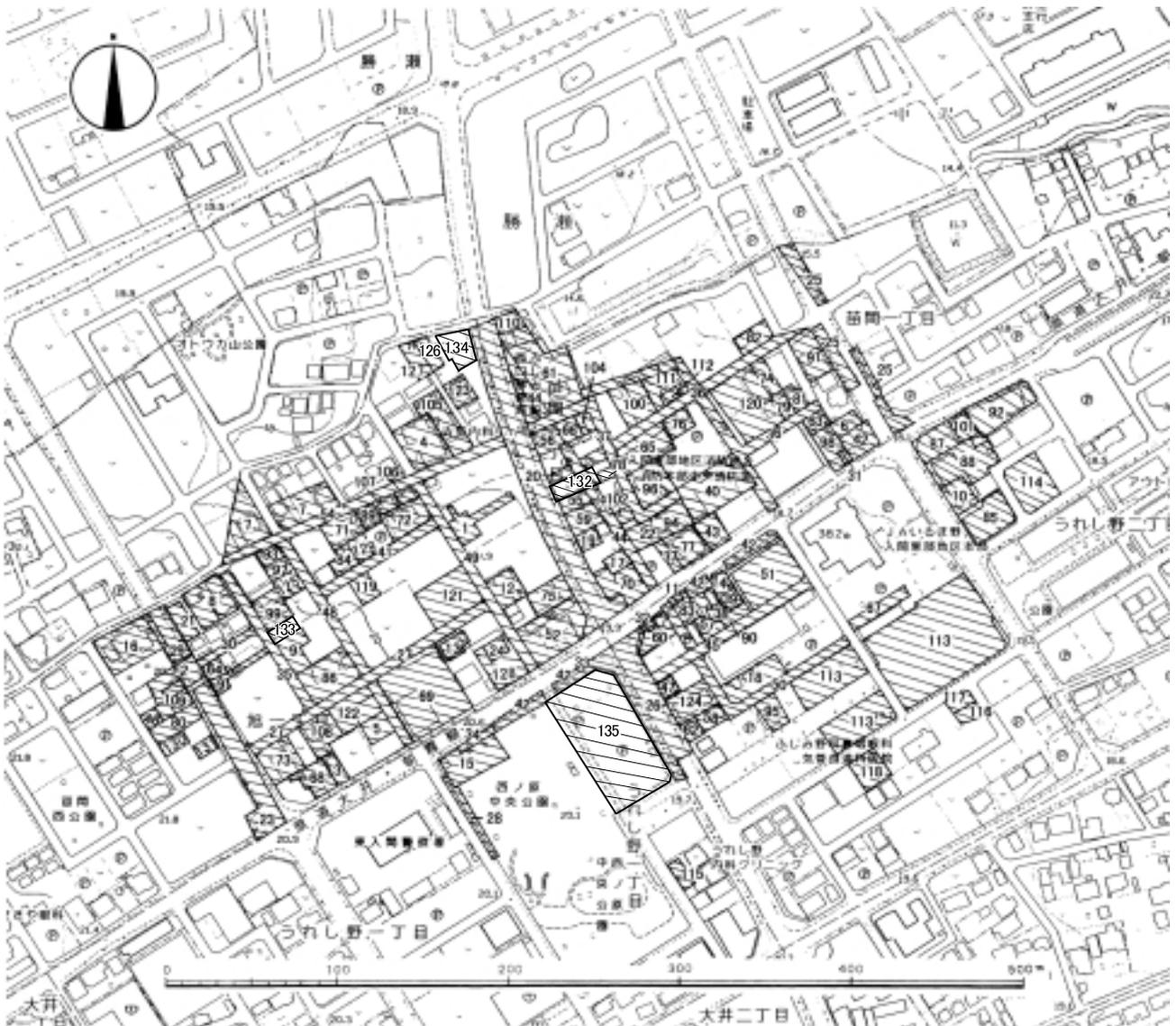
I 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18~21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2~3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東久保南遺跡

と富士見市オトウカ山遺跡があり、その下流には縄文時代中期後半の集落である中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、民間開発が急増し遺跡の破壊が進んでいる。と、同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されている。1971年以来2006年12月現在で138地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、180軒を越す住居跡が環状集落として形成され、武蔵野台地縁辺部において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。



第21図 西ノ原遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第12表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	調査年	面積(㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書	地点	調査年	面積(㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	1971			住居跡1、土坑3、集石土坑1	大井町史料編I	71	1994	309	個人住宅	落し穴1	
2	1978	270	宅地造成	住居跡1、溝2、旧石器、縄文時代土器	「西ノ原遺跡」	72	1994	321	個人住宅	縄文中期住居3、土坑2、溝2	町内遺跡群IV
3	1979		宅地造成	土器片のみ出土		74	1994	169	事務所建設	ビット6	町内遺跡群V
4	1979	668	宅地造成	遺構なし、縄文中期土器	東部遺跡群I	75	1995	379	事務所建設	縄文中期住居17、集石土坑1、土坑4、集石2、ビット9、溝1	調査会報告13
5	1979		町史編纂	住居1、土坑1、早期炉穴2、縄文中期土器	大井町史料7	76	1995	468	倉庫建設	ビット1、溝1	町内遺跡群V
6	1980	450	宅地造成	土坑2、柱穴2、堀之内Ⅱ式土器他	東部遺跡群Ⅱ	77	1995	347	店舗建設	縄文中期住居1、土坑18、溝4、ビット58	調査会報告13
7	1980	563	宅地造成	旧石器礫群2、縄文土坑1	東部遺跡群Ⅱ	78	1995	45	貯水槽建設	縄文中期住居3	町内遺跡群V
8	1980	661	宅地造成	縄文集石土坑2、土坑1、溝2、縄文中期土器	東部遺跡群Ⅱ	81	1995	223	店舗住宅建設	溝1、遺物無し	町内遺跡群V
9	1981	600		柱穴6、溝2、石器、土器	東部遺跡群Ⅲ	83	1995	190	個人住宅	縄文中期住居2、集石土坑2、土坑2、ビット22	町内遺跡群V
10	1981	400	個人住宅	柱穴11	東部遺跡群Ⅲ	84	1995	135	個人住宅	土坑1、ビット5	町内遺跡群V
11	1983	198	宅地造成	縄文土坑1、縄文中期土器	東部遺跡群V	86	1996	698	個人住宅	土坑6、ビット26、溝2	町内遺跡群VI
12	1983	330		縄文中期住居2、縄文土坑39	東部遺跡群V	88	1996	745	共同住宅	土坑3、ビット29、欄列1、落し穴1、銭	調査会報告13
13	1983	350		縄文中期住居1、縄文土坑56、集石1、溝1	東部遺跡群V	89	1996	143	個人住宅	溝、土器片のみ	町内遺跡群VI
14	1983	240		縄文中期住居2、縄文土坑3、集石1、溝1	東部遺跡群V	90	1996	177	個人住宅	縄文中期住居2、炉穴2、土坑1、ビット9	町内遺跡群VI
15			共同住宅	縄文土坑2、ビット6		93	1996	141	分譲住宅	遺構無し、土器片のみ	町内遺跡群VI
17	1985	165	宅地造成	縄文土坑2、溝1	東部遺跡群VI	94	1996	165	個人住宅	遺構無し、土器片のみ	町内遺跡群VI
18	1985	569	宅地造成	縄文中期住居1、縄文土坑1、ビット群	東部遺跡群VI	95	1996	283	商業ビル	炉1	町内遺跡群VI
19	1986	230	住宅建設	縄文中期住居1、縄文土坑1、屋外埋壘2	東部遺跡群VI	96	1996、1997	333	個人住宅	縄文中期住居2、炉穴2、土坑1、ビット3	町内遺跡群VI
20	1986、1987	3,553	区画道路	縄文早期炉穴4、中期住居12、竪穴状遺構、屋外埋壘2、落し穴5、土坑40	調査会報告6	98	1997	206	個人住宅	盛土保存	町内遺跡群VI
21	1986、1987	447	住宅建設	竪穴状遺構1	東部遺跡群VII	99	1997	396	個人住宅	土坑1、落し穴1、ビット12、溝1	町内遺跡群VI
22	1987	480	資材置場	縄文中期住居2、縄文土坑11、ビット2	東部遺跡群VII	100	1997	447	共同住宅	土坑2、ビット3	町内遺跡群VII
23	1987	1,024	区画道路	土坑2	調査会報告6	102	1997	179	個人住宅	ビット2、溝2	町内遺跡群VII
24	1987			縄文中期住居2軒確認、未検出		104	1997	223	個人住宅	焼土、溝2	町内遺跡群VII
26	1988	1,649	区画道路	旧石器礫群、縄文中期住居3、土坑9、ビット、屋外埋壘1	調査会報告6	105	1998	565	共同住宅	縄文中期住居1、炉穴1、溝9	町内遺跡群VII
27	1988	942	区画道路	縄文中期住居5、縄文土坑2、炉穴1、集石土坑1		106	1998	135	個人住宅	ビット1	町内遺跡群VII
30	1989		区画道路	土坑1	調査会報告6	107	1998	135	個人住宅	ビット4、溝1	町内遺跡群VII
32	1989	21	区画道路	縄文中期住居1、屋外埋壘3	東部遺跡群IX	108	1998	413	個人住宅	縄文住居1、土坑1、近世溝3	町内遺跡群VII
33	1989	21	区画道路	縄文中期住居1	東部遺跡群IX	110	1998	385	郵便局	落し穴1、集石1、礫群1	町内遺跡群VII
34	1989	21	区画道路	縄文中期住居1	東部遺跡群IX	111	1998	354	個人住宅	ビット1、近世の溝1、道1	町内遺跡群VII
35	1989		区画道路	縄文中期住居1、土坑1	調査会報告6	112	1999	144	個人住宅	近世の溝のみ	町内遺跡群VII
36	1989	4,000	区画道路	縄文中期住居4、縄文土坑5、落し穴2、井戸1	調査会報告6	113	1999、2000	2,817	店舗	旧石器時代のユニット、中期住居6、炉穴2、土坑、ビット、近世溝	町内遺跡群IX
38	1989	74	個人住宅	中期住居1、土坑3	東部遺跡群X	114	1999	676	駐車場	落し穴1、ビット2	町内遺跡群IX
39	1989	94	個人住宅	土坑2、溝2	東部遺跡群X	118	2000	548	店舗住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町内遺跡群X
40	1989	980	消防訓練塔	中期住居4、土坑4、集石土坑1、ビット28	東部遺跡群X	119	2000	221	倉庫建設	縄文中期住居3、土坑1、近世溝1	町内遺跡群X
41	1989	476	区画道路	縄文中期住居4、土坑1	調査会報告6	120	2001	1,120	共同住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町内遺跡群XI
42	1991、1992		区画道路	屋外埋壘2、土坑19	調査会報告6	121	2002	803	個人住宅	縄文中期住居2、土坑2、ビット35、近世溝4	町内遺跡群XI
43	1990	272	個人住宅	縄文中期住居4、土坑3	東部遺跡群XI	122	2002	593	共同住宅	縄文中期住居4、溝3	町内遺跡群XI
44	1990	3,224	区画道路	屋外埋壘、炉穴3、落し穴2、土坑16、集石土坑1	調査会報告6	123	2002	252	共同住宅	根切溝のみ	町内遺跡群XI
46	1991	199	個人住宅	遺構無し、土器片のみ	町内遺跡群I	124	2002	524	個人住宅	縄文中期住居1、土坑2、溝2	町内遺跡群XI
47	1991	141	個人住宅	遺構無し、石鏃、土器片のみ	町内遺跡群I	125	2003	182	個人住宅	ビット5	町内遺跡群XI
48	1991		区画道路	縄文中期住居、土坑3	調査会報告6	127	2004	327	個人住宅	土坑1	町内遺跡群XI
49	1991、1992	2,610	区画道路	縄文中期住居12、集石土坑1、土坑8	調査会報告6	128	2004	614	店舗	縄文中期住居17、集石5、土坑10、ビット17	町内遺跡群XI
50	1991		区画道路	縄文中期住居15、屋外埋壘1、土坑3	調査会報告6集	129	2004	275	共同住宅	縄文中期住居1	町内遺跡群XI
51	1991	1,190	モデルルーム	中期住居2、掘立柱跡、土坑2、ビット5	町内遺跡群I	132	2005	232	店舗兼共同住宅	縄文中期住居3、炉穴7、土坑1	調査会報告18
52	1991	984	ガソリンスタンド	縄文中期住居14、集石土坑7、土坑5、野外炉1、ビット19	調査会報告5	133	2005	176	個人住宅	遺構無し、土器片	市内遺跡群2
54	1992		区画道路	集石土坑1、土坑1	調査会報告6	134	2005	348	店舗	道跡1	市内遺跡群2
55	1992	241	駐車場	縄文中期住居2、炉穴5、土坑1	調査会報告5	135	2006	3,341	店舗兼共同住宅	縄文中期住居1	市内遺跡群2
56	1992	261	分譲住宅	集石土坑1、土坑3、ビット6、溝1	町内遺跡群II						
57	1992	174	個人住宅	中期住居2、土坑1	町内遺跡群II						
58	1992	146	個人住宅	遺構無し、縄文土器若干	町内遺跡群II						
59	1992	494	個人住宅	中期住居3、炉穴11、屋外埋壘1、土坑1、ビット12	町内遺跡群II						
60	1992	253	個人住宅	中期住居2、炉穴4、土坑1、ビット34、落し穴1	町内遺跡群II						
61	1993	2,240	区画整理	早期竪穴状1、落し穴3、土坑2、炉穴	調査会報告6						
63	1994	147	共同住宅	中(近世)ビット群、遺物無し	町内遺跡群III						
64	1994	327	共同住宅	近世・近代溝、前期土器	町内遺跡群III						
65	1994	615	共同住宅	縄文中期土坑3、平安時代住居1、土師器、須恵器	町内遺跡群III						
66	1994	474	共同住宅	近代溝、縄文土器	町内遺跡群III						
67	1995	308	倉庫建設	縄文中期土坑、ビット、近代溝	町内遺跡群III						
69	1994	1,821	店舗建設	縄文中期住居28、土坑6、ビット11、溝1	調査会報告13						
70	1994	551	店舗建設	屋外埋壘4、土坑14	調査会報告6						

育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北部に位置しており、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調を実施した。

試掘調査は2005年10月6日から11日に行った。幅約2mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力で表面精査した結果、旧道路跡とみられる轍痕を確認したが、その他の遺構・遺物は確認されなかったことから、慎重工事の措置をとった。調査区全体に盛土と攪乱がみられ、地山ローム面までの深さは100～130cmを測る。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行い、埋め戻し調査を終了した。

V 西ノ原遺跡第135地点

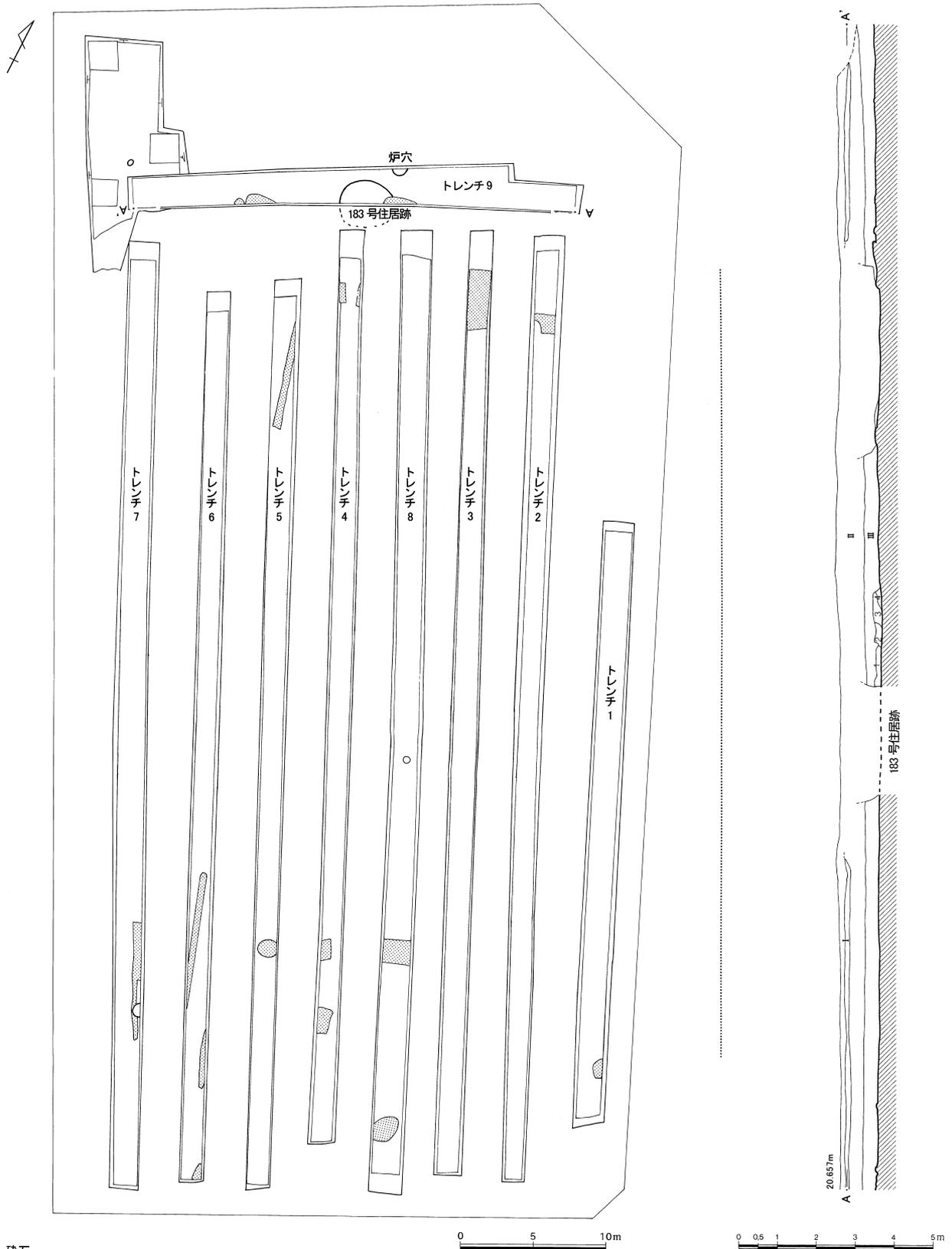
(1) 調査の概要

調査は店舗併用共同住宅建設に伴うもので、原因者より2006年3月10日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置しており、原因者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調を実施した。ただし、調査区北側の県道に近い部分は植木があるため、来年度以降に試掘調査を行うこととした。

試掘調査は2006年3月14日から28日まで行った。幅約2mのトレンチ9本を設定し、重機で表土除去後、人力で表面精査した結果、住居跡らしき遺構を確認した。ただし、調査区の北側で県道に面する部分は植栽が行われているため、試掘調査は植栽の植え替え後に改めて行う予定である。旧石器時代の試掘調査は、調査区の北側で行ったが、南側部分では行っていない。

原因者と再協議の結果、開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。

本調査は遺構の確認された部分を拡張し、2006年5月29日から6月 日までふじみ野市教育委員会が行った。本調査の結果、縄文時代中期の住居跡1軒、早期の炉穴1基を検出した。(ふじみ野市教育委員会で報告書刊行予定。)



I. 砕石

II. 表土・現代盛土 暗褐色土 締り強、粘性弱。10 cm以下の円礫多く含み、最上部に10~20 cm厚で青灰色砕石を広範囲に含むローム土、ビニール・アスファルト含む

III. 表土・耕作土 黒褐色土 締り有、粘性有。5~100 mmのロームブロックやや多く、5 mm以下の炭化物・焼土極少し含む

1. 暗褐色土 締り有、粘性有。シミ状に黒色土を多く、2 mm以下のローム粒やや多く、3 mm大焼土わずかに含む

2. 暗褐色土 締り有、粘性有。黒色土を含まず1層より色調明るい、2 mm以下のローム粒少し、焼土わずかに含む

3. 暗褐色土 締り有、粘性有。2層より色調明、1 mm以下ローム粒少し、焼土わずかに含む

4. 暗褐色土 締り有、粘性有。3層より色調明、1 mm以下ローム粒少し、炭化物わずかに含む

第25図 西ノ原遺跡第135地点遺構配置図 (1/400)、土層 (1/150)



西ノ原遺跡第134地点調査区近景



西ノ原遺跡第134地点トレンチ



西ノ原遺跡第134地点トレンチ1



西ノ原遺跡第135地点調査区全景



西ノ原遺跡第135地点調査区全景



中沢前遺跡第26地点調査区近景



中沢前遺跡第26地点トレンチ2



中沢前遺跡第26地点トレンチ2

菊口繁子、木下一郎、小林こずい、西城満期子、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木勝弘、関田成美、関向晶子、高貝しづ子、田村雪江、滝沢久嘉、寺井美和子、中山美穂、中村正、沼澤岩男、根岸年男、野岡由紀子、比嘉洋子、福田美枝子、星野辰子、増沢勝実、宮崎達夫、山崎美紀、吉田寛、若林紀美代
 (富士見市教育委員会) 飯田久子、上田寛、島田仁、鈴木美恵子、清水淳、関根輝子、高野ナミ、塚本政勝、中川和弘、成田淑美、羽田美代子、吉田信江、瀬戸加代子
 〈整理作業参加者〉(敬称略) 青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤綾那、白井孝、大久保明子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、寺井美和子、中田藤子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30
 土器実測図 1:4 土器拓影図 1:4 石器実測図 1:4、2:3 銭 1:1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山 (ローム)  焼土 
 土器 ● 石器 ★ 黒曜石・チャート ▲ 磔 ○

(4) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

(5) 遺物実測図における screen-tone の指示。

塗彩  煤  煤 (タール状) 

(6) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2006(平成18)年度埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地住所	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	原因	試掘期間	調査期間	備考
1	西遺跡1地点	西2丁目2068番1,3,4/2069番1	3,000	3,467	共同住宅/分譲住宅	2007/3/12~26	2007/6/4~8/1	縄文遺構検出
2	北野遺跡1地点	北野2丁目2110番1の一部 2112番1	44	408	分譲住宅2棟	2006/4/7		遺構遺物なし
3	北野遺跡3地点	北野1丁目3061番4		148	分譲住宅2棟	2006/4/28		遺構遺物なし
4	川崎遺跡21地点	川崎1-6-10の一部	124	298	個人住宅建設	2006/4/11	2006/4/14~20	平安住居跡1軒、溝検出
5	ハケ遺跡7地点	福岡3-2	130	666	宅地造成	2006/7/10~22		縄文、奈良平安遺構検出
6	滝遺跡第12地点	滝2丁目5-3の一部及び5-4の一部	80	472	個人住宅建設	2007/2/6		遺構遺物なし
7	長宮遺跡25地点	中丸1丁目4番地8	20	1,161	個人住宅建設	2007/2/15~16		縄文遺構遺物検出
8	長宮遺跡26地点	中丸1丁目4番地8	24	1,161	個人住宅建設	2007/2/15~16		縄文遺構遺物検出
9	亀居遺跡61地点	亀久保2-13-4の一部	88	171	個人住宅建設	2006/10/4	2006/10/10~10/13	縄文住居跡1軒 縄文遺構検出
10	鶴ヶ舞遺跡10地点	鶴ヶ舞1丁目64番6	20	96	個人住宅建設	2006/6/5		旧石器礫群検出
11	鶴ヶ舞遺跡11地点	鶴ヶ舞1丁目65番2,6	420	1,316	建物解体工事	2006/9/21~10/5		遺構遺物なし
12	松山遺跡37地点	松山2丁目6番10,13	60	228	個人住宅建設	2006/4/13		遺構遺物なし
13	松山遺跡38地点	仲1丁目4-3,9,12,13,24	76	2,176	宅地造成	2006/5/29		遺構遺物なし
14	松山遺跡39地点	築地2丁目3-10	330	937	宅地造成7区画	2007/1/10~20		遺構なし
15	松山遺跡40地点	築地1丁目1-5	500	1,047	宅地造成7区画	2007/2/2~8	2007/2/21~3/9	奈良住居跡1軒、中世遺構検出
16	松山遺跡41地点	中ノ島1丁目2-5	330	1,281	宅地造成9区画	2007/2/7~9	2007/2/21~3/5	中世遺構遺物検出
17	松山遺跡42地点	仲2丁目3番15	12	108	個人住宅建設	2007/2/13		遺構遺物なし
18	江川南遺跡21地点	東久保1-29-1	24	99	個人住宅建設	2006/10/11		遺構遺物なし
19	江川南遺跡22地点	東久保132-11	90	208	分譲住宅2棟	2006/10/11~11/6	2006/11/7~11/9	旧石器礫群検出
20	江川南遺跡23地点	東久保1丁目121番1	610	1,011	分譲住宅9棟	2007/1/24~2/1	2007/2/19~3/16	旧石器礫群、縄文住居跡1軒、縄文遺構検出
21	江川東遺跡11地点	東久保1丁目162番1,14	200	674	分譲住宅	2006/11/9~11/15		遺構検出
22	江川東遺跡12地点	東久保1丁目27-3	6	72	宅地造成	2006/11/10		遺構遺物なし
23	江川東遺跡13地点	東久保1丁目155番4	24	114	個人住宅建設	2006/8/11		遺構遺物なし
24	東久保遺跡64地点	ふじみ野2丁目18-6の一部	112	437	共同住宅建設	2006/10/12~10/20	2006/10/24~26	中世~近世溝検出
25	東久保西遺跡17地点	ふじみ野2丁目9番1,2,3	220	919	共同住宅建設	2006/10/26		遺構遺物なし
26	東久保西遺跡18地点	ふじみ野2丁目11-8,11-15	128	478	個人住宅建設	2007/1/16~19		遺構遺物なし
27	東中学校西遺跡28地点	ふじみ野1丁目1-13,14,15,32,23	680	1,568	共同住宅建設	2006/4/24~5/10		遺構遺物なし
28	東中学校西遺跡29地点	ふじみ野4-4-1	600	2,004	店舗建設	2006/5/15~19,7/28~8/1		縄文土坑検出
29	東中学校西遺跡30地点	ふじみ野3-10-13	56	634	保育所建設	2006/7/3		遺構遺物なし
30	駒林遺跡1地点	駒林土地区画整理事業地内 20街区4.8.9	146	646	共同住宅建設	2006/7/13~8/2		堀跡、茶毘跡検出
31	駒林遺跡2地点	駒林土地区画整理地17街区 7,8の一部	80	421	専用住宅建設	2006/11/21~29		堀跡検出
32	駒林遺跡3地点	駒林土地区画整理地21街区 3.4画地	333	1,916	店舗建設	2006/11/30~12/18		近世遺構検出
33	西ノ原遺跡135地点	うれし野1丁目226-1	1,160	3,342	集合住宅・店舗建設	2006/3/14~4/28	2006/5/29~6/19	縄文住居跡1軒、炉穴検出
34	西ノ原遺跡136地点	苗間1-13-22,23	44	630	学生寮	2006/6/23		遺構遺物なし
35	西ノ原遺跡137地点	うれし野2丁目17番5,6,7	208	861	共同住宅建設	2006/8/3~7		遺構遺物なし
36	西ノ原遺跡138地点	旭1丁目4-7,4-8	40	247	個人住宅建設	2006/11/21~22		遺構遺物なし
37	西ノ原遺跡139地点	うれし野1-4-4,5,6	16	474	共同住宅建設	2007/2/1		遺構遺物なし
38	神明後遺跡28地点	苗間神明後306-1	1,200	2,171	宅地造成	2006/5/8~31	2006/6/29~10/5	縄文住居跡11軒、集石、炉穴、溝検出

第17章 西ノ原遺跡の調査

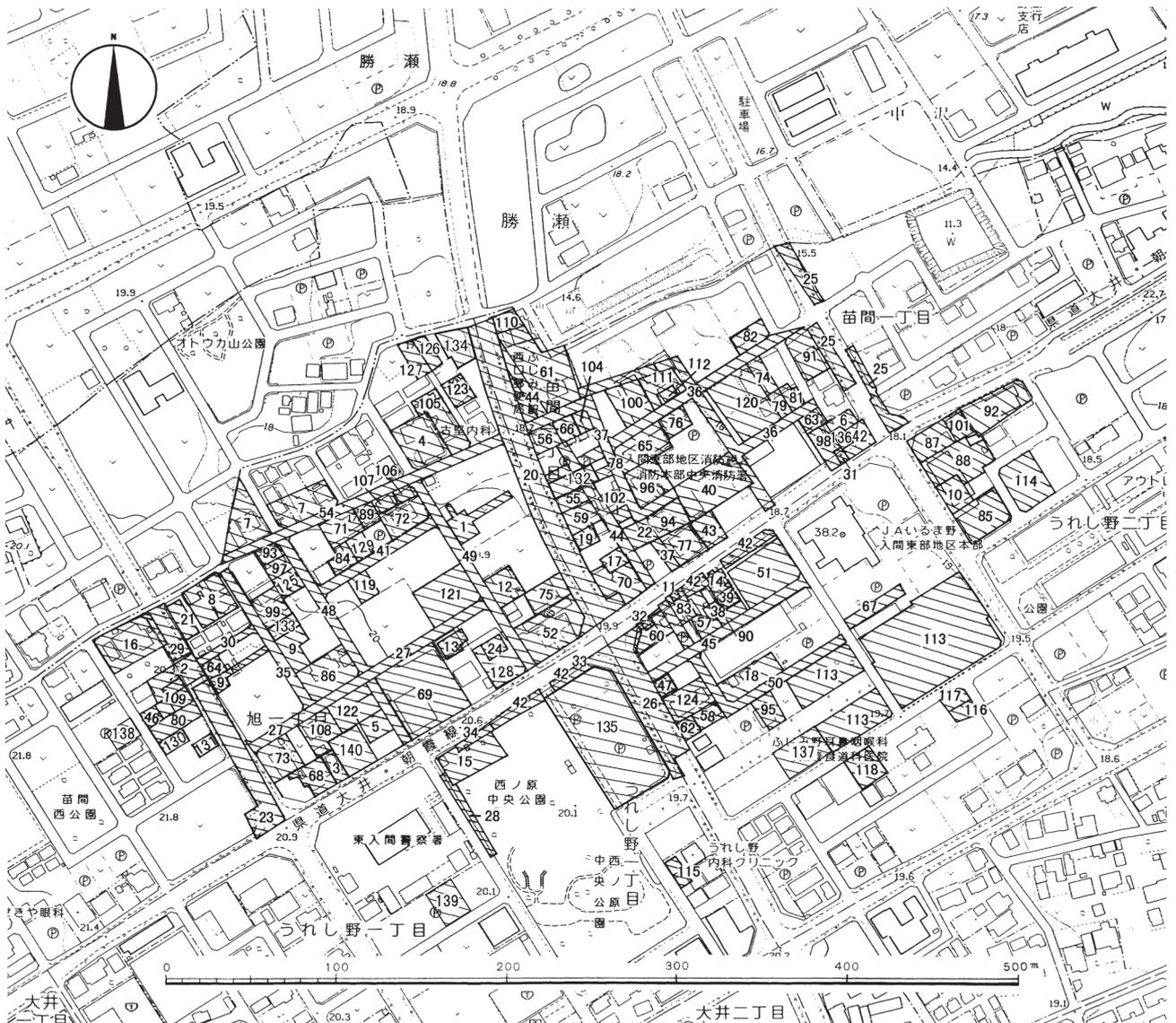
I 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18~21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2~3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに下流域には神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東

久保南遺跡と富士見市のオトウカ山があり、その下流には縄文時代中期後半集落の中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の増加により遺跡の破壊が進んでいる。と、同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されてきている。1971年以来2008年1月現在で139地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、確認された遺構と遺物から旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、180軒を越す住居跡が環状集落として形成され、町内において東台遺跡と共に中期全般を通じた良好な大規模集落跡であったことがわかる。



第53図 西ノ原遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第6章 西ノ原遺跡第135地点の本調査

I 本調査の概要

調査は店舗併用共同住宅建設に伴うもので、2006年3月14日から4月28日まで行なった試掘調査に基づき申請者と協議した結果、開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。

本調査は2006年5月29日から開始し、遺構を確認した範囲の表土を重機により除去し、人力による表面精査で遺構範囲を確認した。遺構調査は人力で覆土を除去しつつ出土遺物を残し、遺物出土状況図・土層図・遺構平面図・調査区域図等を平板測量で実測、写真撮影を行い、同年6月19日調査を終了した。検出した遺構は縄文時代中期の住居跡1軒、炉穴1基、ピット1基である。

II 遺構と遺物

(1) 183号住居跡

【位置】調査区の北側に位置する。西ノ原遺跡縄文集落内では、双環状に分布する中央南側の密集部分の52、69、128地点に近接するが、本調査区南側は一切遺構を検出しておらず、集落の外縁部分に当たるとされる。

【形状】平面形態は隅丸の長方形を呈し、南北に長く、北側は若干幅広くなる。規模は主軸方位の南北方向で5.3m、東西4.35m。確認面から床面の深さは44cmであるが、耕作により本来の遺構覆土が削平されており、残りのよい箇所では床面まで65cmの深さがある。

【炉】炉は2基検出した。

炉1は住居中央北寄り、南壁から2.5m、北壁から1.1mに位置する。径105×80cm・深さ8cmの楕円形を呈し、西側から南側にかけてローム面が被熱し赤化している。赤化部分は二重の帯状になっており、平坦で赤化していない帯状部分が10cmほどある。また、中央部分に径42×30cm・深さ20cmの楕円形ピットがある。

炉から5～10cm上の覆土中からは10cm前後の礫13点が土器片とともに集中して検出した。おそらく本来は、赤化していない帯状のテラスに石を埋設し、ピットに土器を埋設した石囲い埋甕炉であったと思われる。

炉2は住居北側、主軸線より東寄りに位置し、炉1とP1、P5、北壁から等距離にある。炉1とは30cm離れる。径50×50cm・深さ5cmの円形を呈し、径45×32cmの範囲のローム面が被熱し赤化している。

【ピット】床面上に11基、周溝内に10基検出した。P1～P4が支柱穴の4本柱と思われる。柱の間隔はP1-P2間とP3-P4間が2.35m、P2-P3とP1-P4が2.65mである。また、P5はP1とP4の間、主軸線上にある。

P4から土器破片が出土したが、土器を復元すると胴部を打ち欠いた深鉢口縁部であった。炉1の炉体土器であった可能性もある。

南側にはP7・P9～P11のピット群が30～40cm間隔で並ぶ。

【周溝】住居の壁際を全周する。周溝幅20～25cm、深さ5～12cm前後である。南側だけ幅は10cmと狭くなる。周溝内には径15～25cmの円形ピット9基と23cm四方の方形ピット1基が検出された。深さは床面から17～32cmある。

【床・壁】壁は垂直に近い状態で立ち上がり、床面はほぼ平坦である。

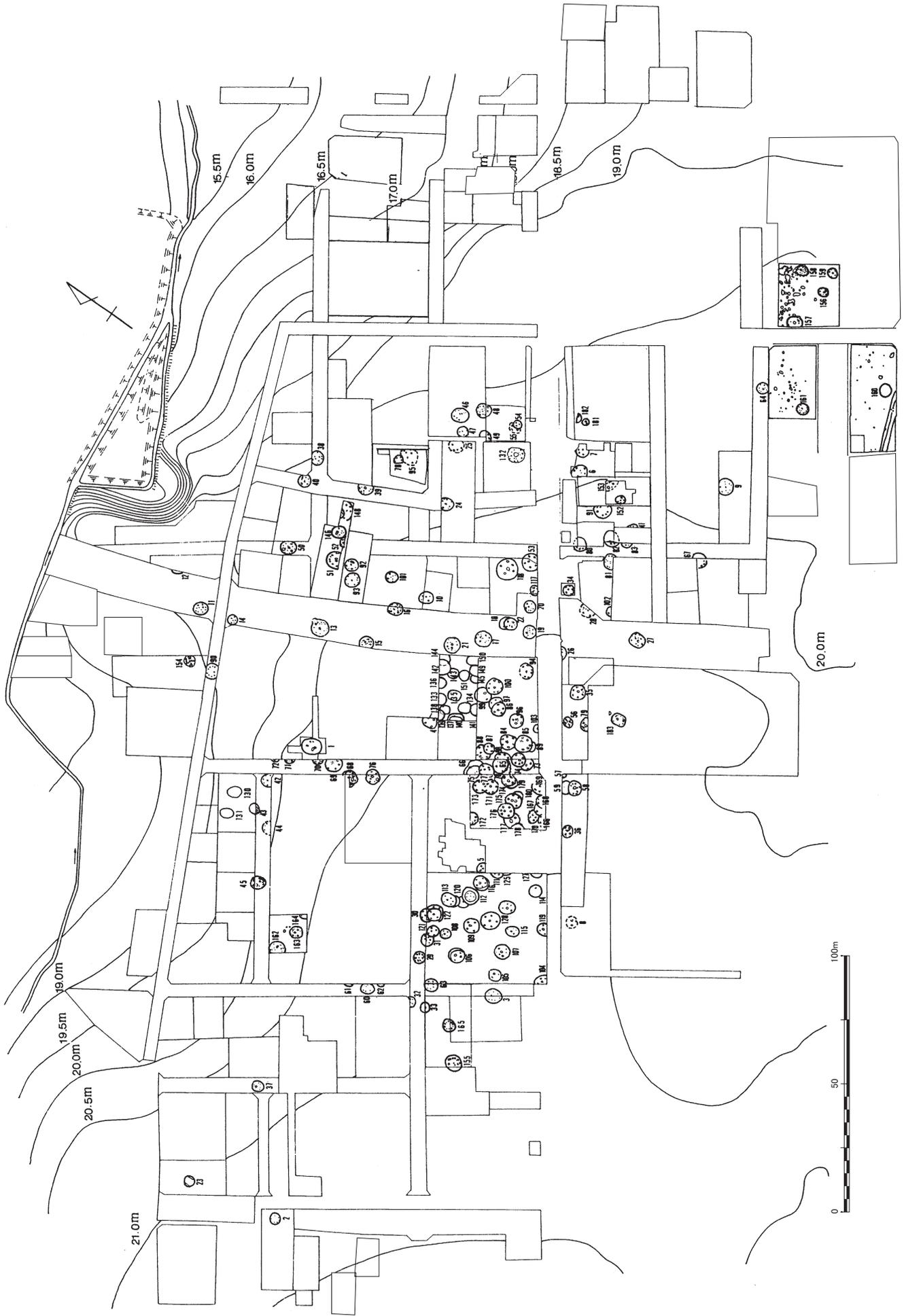
【時期】出土土器から加曾利E I新式期

第62表 西ノ原遺跡183号住居跡ピット一覧表(単位 cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
P1	円形	43×43	26×24	95	支柱穴
P2	不整形	68×50	23×21	76	支柱穴、土器出土
P3	楕円形	62×56	50×28	60	支柱穴
P4	不整形	56×54	30×28	74	支柱穴、土器出土
P5	楕円形	44×24	5×4	34	
P6	楕円形	69×31	56×14	8	土器出土
P7	円形	26×21	6×6	22	
P8	楕円形	22×13	8×5	18	
P9	円形	24×23	8×8	19	
P10	楕円形	41×38	12×10	30	
P11	楕円形	54×33	6×4	27	

(2) 炉穴

調査区北側、135号住居跡の1.3m北に炉穴を1基検出した。楕円形を呈すると思われるが、西側は植栽があり未調査である。長軸方向に130cm、短軸90cm、深さは確認面から35cmを測る。炉部分は土坑東側にあり、壁から底面にかけて67×58cmの範囲のローム面



第119図 西ノ原遺跡遺構分布図 (1/2,000)

第63表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1		1971			住居跡1、土坑3、集石土坑1	資 I
2	西ノ原83	1978.12.6~12.26	270	宅地造成	住居跡1、溝2、旧石器、縄文時代土器	西ノ原遺跡
3		1979.3		宅地造成	土器片のみ出土	
4	西ノ原125-1	1979.7.2~7.9	668	宅地造成	遺構なし、縄文中期土器	東 I
5		1979.8.1~8.14		町史編纂事業	住居1、土坑1、早期炉穴2、縄文中期土器	史7集
6	西ノ原170-2	1980.6.19~6.27	450	宅地造成	土坑2、柱穴2、堀之内Ⅱ式土器他	東Ⅱ
7	西ノ原96-1	1980.10.1~10.29	563	宅地造成	旧石器群、縄文土坑1	東Ⅱ
8	西ノ原95-2-3	1980.10.30~11.14	661	宅地造成	縄文集石土坑2、土坑1、溝2、縄文中期土器	東Ⅱ
9	西ノ原93-1、98-1	1981.6.1~6.23	600		柱穴6、溝2、石器、土器	東Ⅲ
10	西ノ原180-2	1981.11.4~11.13	400	個人住宅	柱穴11	東Ⅲ
11	西ノ原143-4	1983.5.23~5.27	198	宅地造成	縄文土坑1、縄文中期土器	東Ⅴ
12	西ノ原123-3	1983.7.6~8.11	330		縄文中期住居2、縄文土坑39	東Ⅴ
13	西ノ原114-6	1983.9.13~10.18	350		縄文中期住居1、縄文土坑56、集石1、溝1	東Ⅴ
14	西ノ原143	1983.10.24~11.7	240		縄文中期住居2、縄文土坑3、集石1、溝1	東Ⅴ
15				共同住宅	縄文土坑2、ピット6	
16					遺構なし	
17	西ノ原135-3	1985.5.13~5.22	165	宅地造成	縄文土坑2、溝1	東Ⅵ
18	西ノ原141-2	1985.7.26~8.5	569	宅地造成	縄文中期住居1、縄文土坑1、ピット群	東Ⅵ
19	西ノ原135-1	1986.7.8~7.21	230	住宅建設	縄文中期住居1、縄文土坑1、屋外埋薬2	東Ⅶ
20	西ノ原135-1	1986.11~1987.4	3,553	区画道路	縄文早期炉穴4、中期住居12、堅穴状遺構、屋外埋薬2、落し穴5、土坑40	調6集
21	西ノ原95-1	1986.12.11~1987.1.9	447	住宅建設	堅穴状遺構1	東Ⅶ
22		1987	480	資材置場	縄文中期住居2、縄文土坑11、ピット2	東Ⅶ
23		1987.7~8	1,024	区画道路	土坑2	調6集
24		1987			縄文中期住居2軒確認、未検出	
25		1988.1~2	781	区画道路	遺構なし	調6集
26		1988.3~4	1,649	区画道路	旧石器群、縄文中期住居3、土坑9、ピット3、屋外埋薬1	調6集
27		1988.10	942	区画道路	縄文中期住居5、縄文土坑2、炉穴1、集石土坑1	調6集
28		1988.11		区画道路	遺構なし	調6集
29		1988.12		区画道路		調6集
30		1989.2~3		区画道路	土坑1	調6集
31	西ノ原115-1	1989.11.4~11.11	21	下水管理設	遺構なし	東Ⅸ
32	西ノ原122	1989.1.10~1.19	21	区画道路	縄文中期住居1、屋外埋薬3	東Ⅸ
33	西ノ原153-2	1989.1.10~1.19	21	区画道路	縄文中期住居1	東Ⅸ
34	西ノ原171	1989.1.24~1.31	21	区画道路	縄文中期住居1	東Ⅸ
35		1989.2~3	4,000	区画道路	縄文中期住居1、土坑1	調6集
36		1989.3~4		区画道路	縄文中期住居4、縄文土坑5、落し穴2、井戸1	調6集
37		1989.5~8	200	区画道路		
38	西ノ原142-2	1989.8.29~9.12	74	個人住宅	中期住居1、土坑3	東Ⅹ
39	西ノ原142-2	1989.8.29~9.12	94	個人住宅	土坑2、溝2	東Ⅹ
40		1989.9.18~10.16 1989.10.19~11.4	980	消防訓練場	中期住居4、土坑4、集石土坑1、ピット28	東Ⅹ
41		1989.9~10	476	区画道路	縄文中期住居4、土坑1	調6集
42		1991.12~1992.7		区画道路	屋外埋薬2、土坑19	調6集
43	苗間153-3	1990.6.26~7.9	272	個人住宅	縄文中期住居4、土坑3	東Ⅹ I
44		1990.6~8	3,224	区画道路	屋外埋薬、炉穴3、落し穴2、土坑16、集石土坑1	調6集
45		1991.2		区画道路		
46	苗間83-2	1991.4.9~4.10	199	個人住宅	遺構無し、土器片のみ	町 I
47	苗間136-2	1991.7.15~7.26	141	個人住宅	遺構無し、石鏃、土器片のみ	町 I
48		1991.9~10	2,610	区画道路	縄文中期住居、土坑3	調6集
49		1991.12~1992.1		区画道路	縄文中期住居12、集石土坑1、土坑8	調6集
50		1991.11~12		区画道路	縄文中期住居15、屋外埋薬1、土坑3	調6集
51	苗間153-2	1991.2.4~2.12	1,190	モデルルーム	中期住居2、掘立柱跡、土坑2、ピット5	町 I
52	苗間122	1991.2.10~2.20	984	ガソリンスタンド	縄文中期住居14、集石土坑7、土坑5、野外炉穴1、ピット19	調5集
53	西ノ原133-2	1992.6	261	分譲住宅		
54		1992.5~7		区画道路	集石土坑1、土坑1	調6集
55	西ノ原135-5 他	1992.5.21~6.23	241	駐車場造成	縄文中期住居2、炉穴5、土坑1	調5集
56	西ノ原133-2	1992.6.23~6.26	261	分譲住宅	集石土坑1、土坑3、ピット6、溝1	町Ⅱ
57	西ノ原143-3-4	1992.7.6~9.1	174	個人住宅	中期住居2、土坑1	町Ⅱ
58	西ノ原137-2	1992.9.8	146	個人住宅	遺構無し、縄文土器若干	町Ⅱ
59	西ノ原135-1	1992.10.6~11.12	494	個人住宅	中期住居3、炉穴11、屋外埋薬1、土坑1、ピット12	町Ⅱ
60	西ノ原136-2	1992.12.10~12.25	253	個人住宅	中期住居2、炉穴4、土坑1、ピット34、落し穴1	町Ⅱ
61	西ノ原	1993.2	2,240	区画整理	早期堅穴状1、落し穴3、土坑2、炉穴	調6集
62						
63	西ノ原162-3、169	1994.4.13~4.22	147	共同住宅	中(近世)ピット群、遺物無し	町Ⅲ
64	西ノ原94-1	1994.4.27~4.28	327	共同住宅	近世-近代溝、前期土器	町Ⅲ
65	西ノ原145-1	1994.6.7~6.11	615	共同住宅	縄文中期土坑3、平安時代住居1、土器群、須恵器	町Ⅲ
66	西ノ原133-2	1994.6.30~7.19	474	共同住宅	近代溝、縄文土器	町Ⅲ
67	西ノ原159-2	1995.1.20~1.21	308	倉庫建設	縄文中期土坑、ピット、近代溝	町Ⅲ
68	西ノ原91-2-6	1995.3.22~3.25	285	店舗住宅	遺構、遺物無し	町Ⅲ
69	苗間106	(1994.4.8~4.27) 1994.5.16~10.24	1,821	店舗建設	縄文中期住居28、土坑6、ピット11、溝1	調13集
70	苗間136	1994.5	551	店舗建設	屋外埋薬4、土坑14	調6集
71	苗間112	1994.6~7	309	個人住宅	落し穴1	

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
72	苗間112-109	1994.11.2~11.28	321	個人住宅	縄文中期住居3、土坑2、溝2	町Ⅳ
73	苗間92-1	1994.3.27~3.29	274	個人住宅	遺構、遺物無し	町Ⅳ
74	苗間163	(1994.4.21~5.13)	169	事務所建設	ピット6	町Ⅴ
75	苗間122	(1995.5.16~5.23) 1995.6.2~9.23	379	事務所建設	縄文中期住居17、集石土坑1、土坑4、集石2、ピット9、溝1	調13集
76	苗間151-2 他	(1995.4.20~4.27)	468	倉庫建設	ピット1、溝1	町Ⅴ
77	苗間143-2	(1995.5.24~5.25) 1995.6.1~7.28	347	店舗建設	縄文中期住居1、土坑18、溝4、ピット58	調13集
78	苗間22-3-2	(1995.6.28~8.8)	45	貯水槽建設	縄文中期住居3	町Ⅴ
79	苗間162-2 他	(1995.6.29~7.24)	135	個人住宅	遺構、遺物無し	町Ⅴ
80	苗間83-2	(1995.7.19~7.25)	319	駐車場造成	遺構、遺物無し	町Ⅴ
81	苗間169	(1995.8.2~8.7)	223	店舗付住宅建設	溝1、遺物無し	町Ⅴ
82	苗間168	(1995.8.1~8.5)	249	事務所建設	遺構、遺物無し	町Ⅴ
83	苗間136-2	1995.8.23~10.21	190	個人住宅	縄文中期住居2、集石土坑2、土坑2、ピット22	町Ⅴ
84	苗間108、109	(1995.11.30~12.9)	135	個人住宅	土坑1、ピット5	町Ⅴ
85	苗間181-3	(1996.1.9~1.26)	654	パチンコ店建設	遺構、遺物無し	町Ⅴ
86	苗間113-2、93-1	(1996.4.19) 1996.4.22~5.15	698	個人住宅	土坑6、ピット26、溝2	町Ⅵ
87	苗間182-1	(1996.6.14~6.17)	344	学習塾	遺構、遺物無し	町Ⅵ
88	苗間西ノ原182-3、182-2、202-1	(1996.7.16~7.22) 1996.8.1~8.8	745	共同住宅	土坑3、ピット29、欄列1、落し穴1、銭	調13集
89	苗間西ノ原112	(1996.7.17~7.18)	143	個人住宅	溝、土器片のみ	町Ⅵ
90	苗間西ノ原142-2	(1996.7.3) 1996.8.7~8.30	177	個人住宅	縄文中期住居2、炉穴2、土坑1、ピット9	町Ⅵ
91	苗間169	(1996.8.1~8.5)	477	店舗	遺構、遺物無し	町Ⅵ
92	苗間192-2	(1996.10.23~10.28)	684	店共用住宅	遺構、遺物無し	町Ⅵ
93	苗間315	(1996.10.22~10.23)	141	分譲住宅	遺構無し、土器片のみ	町Ⅵ
94	苗間145-2	(1996.11~11.12)	165	個人住宅	遺構無し、土器片のみ	町Ⅵ
95	苗間154	(1996.11.14~11.19)	283	商業ビル	炉1	町Ⅵ
96	苗間441	(1996.12.17~12.20) 1997.1.9~1.14	333	個人住宅	縄文中期住居2、炉穴2、土坑1、ピット3	町Ⅵ
97	苗間97-2	(1996.12.19~12.20)	141	分譲住宅	遺構、遺物無し	町Ⅵ
98	苗間171-2	(1997.1.6)	206	個人住宅	盛土保存	町Ⅵ
99	苗間97-1	(1997.1.20~1.24)	396	個人住宅	土坑1、落し穴1、ピット12、溝1	町Ⅵ
100	苗間150-2	(1997.4.5~4.12)	447	共同住宅	土坑2、ピット3	町Ⅶ
101	苗間183-1-3	(1997.7.22~7.25)	187	モデルハウス	遺構、遺物無し	町Ⅶ
102	大井苗間22街区5画地	(1997.10.9~10.20)	179	個人住宅	ピット2、溝2	町Ⅶ
103						
104	苗間22街区2画地	(1997.10.6~10.8)	223	個人住宅	焼土、溝2	町Ⅶ
105	苗間125-2、126-2	(1998.1.13~2.12)	565	共同住宅	縄文中期住居1、炉穴1、溝9	町Ⅶ
106	苗間112	(1998.1.28~2.4)	135	個人住宅	ピット1	町Ⅶ
107	苗間112	(1998.2.9~2.13)	135	個人住宅	ピット4、溝1	町Ⅶ
108	苗間91-1、92-1、99-1	(1998.3.3) 1998.3.4~3.17	413	個人住宅	縄文住居1、土坑1、近世溝3	町Ⅶ
109	苗間83-4、429	(1998.3.11~3.18)	429	店舗付共同住宅	遺構、遺物無し	町Ⅶ
110	苗間146-2	(1998.4.20~5.28)	385	郵便局	落し穴1、集石1、群葬1	町Ⅶ
111	大井苗間23街区9画地	(1998.10.23~10.27)	354	個人住宅	ピット1、近世の溝1、道1	町Ⅶ
112	大井苗間23街区9画地	(1999.2.9)	144	個人住宅	近世の溝のみ	町Ⅶ
113	大井苗間57-8街区	(1998.11.4~1999.12.14) 2001.8~3.13	2,817	店舗	旧石器時代のユニット、中期住居6、炉穴2、土坑、ピット、近世溝	町Ⅷ
114	西ノ原194-1	(1999.8.4~8.12)	676	駐車場	落し穴1、ピット2	町Ⅷ
115	大井苗間52街区3画地	(1999.9.27~9.29)	135	事務所	遺構、遺物無し	町Ⅷ
116	大井苗間59街区1画地	(1999.12.2~12.3)	119	個人住宅	遺構、遺物無し	町Ⅷ
117	大井苗間199-2	(1999.12.2~12.4)	131	店舗併用住宅	遺構、遺物無し	町Ⅷ
118	大井苗間59街区45画地	(2000.4.3~4.12)	548	店舗住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町Ⅷ
119	大井苗間18街区4画地	2000.11.15~12.6	221	倉庫建設	縄文中期住居3、土坑1、近世溝1	町Ⅷ
120	大井苗間24街区4画地	(2001.5.7~5.15)	1,120	共同住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町Ⅷ I
121	旭1-15	2002.7.3~8.8	803	個人住宅	縄文中期住居2、土坑2、ピット35、近世溝4	町Ⅷ I
122	大井苗間14街区8画地	(2002.3.9~3.19) 2002.6.21~7.22	593	共同住宅	縄文中期住居4、溝3	町Ⅷ I
123	大井苗間19街区10画地	(2002.9.3~9.9)	252	共同住宅	根切溝のみ	町ⅧⅡ
124	苗間137-2	(2002.10.2~10.6) 2002.10.8~10.11	524	個人住宅	縄文中期住居1、土坑2、溝2	町ⅧⅡ
125	旭1-8-2	(2003.2.14~2.19)	182	個人住宅	ピット5	町ⅧⅡ
126	旭1-13-6-7	(2004.2.23~2.25)	153	個人住宅	遺構、遺物無し	町ⅧⅡ
127	旭1-13-4-19	(2004.5.24~5.25)	327	個人住宅	土坑1	町ⅧⅡ
128	旭1-16-9-10	(2004.6.14~7.15) 2004.7.16~9.29	614	店舗	縄文中期住居17、集石5、土坑10、ピット17	町ⅧⅡ
129	旭1-11-5	(2004.9.30~10.7)	235	共同住宅	縄文中期住居1	町ⅧⅡ
130	旭1-5-8	(2004.10.14~10.15)	116	個人住宅	遺構、遺物無し	町ⅧⅡ
131	旭1-5-13	(2004.10.22)	97	店付個人住宅	遺構、遺物無し	町ⅧⅡ
132	苗間1-15-17	(2005.7.28~8.2) 2005.8.3~8.11	272	店舗併用共同住宅	縄文中期住居3、炉穴7、土坑1	調18集
133	旭1-8-8	(2005.10.11~10.12)	176	個人住宅	遺構無し、土器片	市2
134	旭1-13-8	(2005.10.6~10.11)	348	店舗	遺跡1	市2
135	うれし野1-226-1	(2006.3.14~4.28) 2006.3.29~6.19	3,341	店舗併用共同住宅	縄文中期住居1、炉穴1	市3
136	苗間1-13-22-23	(2006.6.23)	630	学生寮	遺構、遺物無し	市3
137	うれし野2丁目17番5,6,7	(2006.8.3~7)	861	共同住宅建設	遺構、遺物無し	市3
138	旭1丁目4-7、4-8	(2006.11.21~22)	247	個人住宅建設	遺構、遺物無し	市3
139	うれし野1-4-4、5,6	(2007.2.1)	474	共同住宅建設	遺構、遺物無し	市3

東=東部遺跡群、資=町史資料編、史=大井町史料、
調=遺跡調査会報告、町=町内遺跡群、市=市内遺跡群

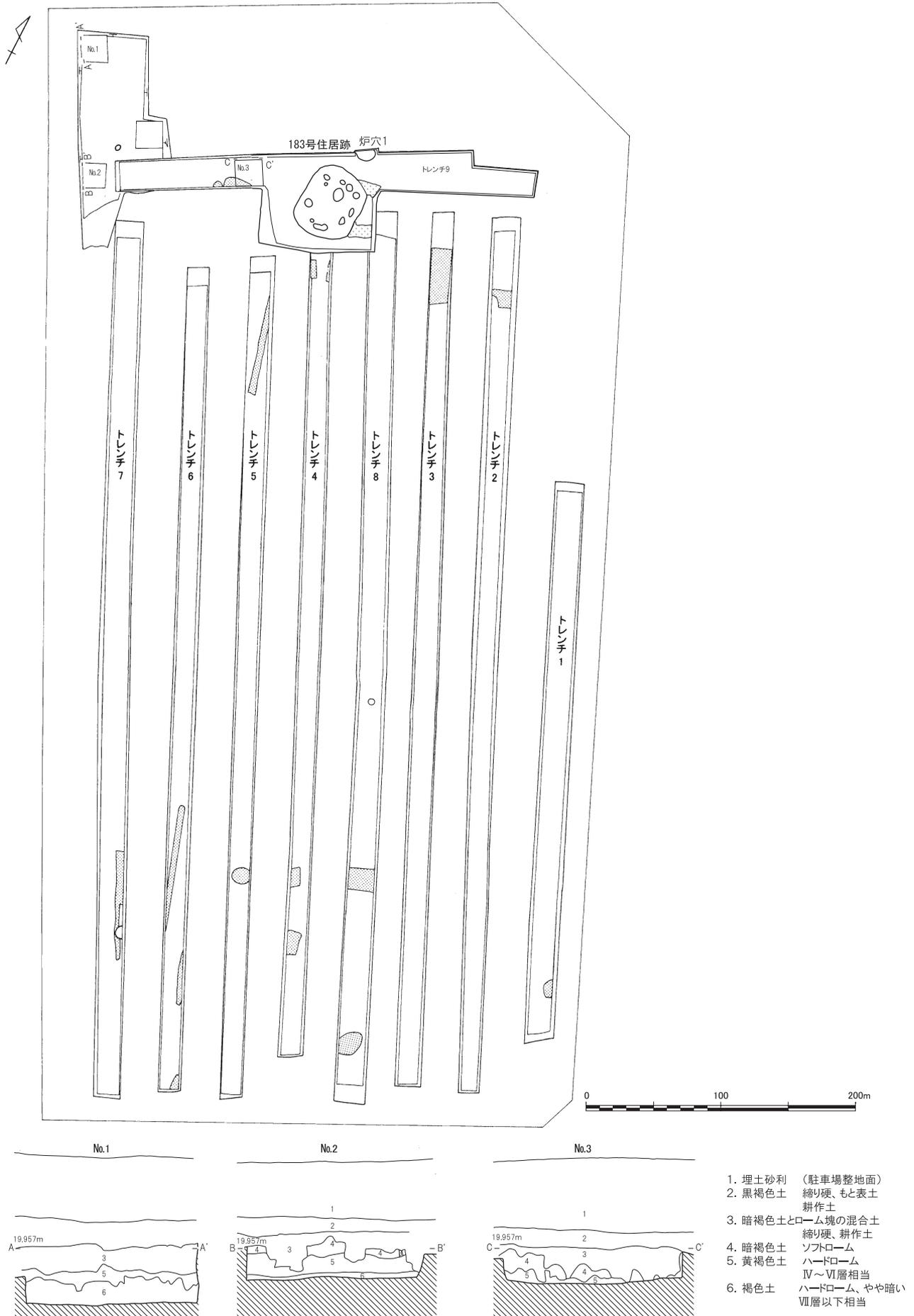
第64表 西ノ原遺跡住居跡一覽表

(単位cm)

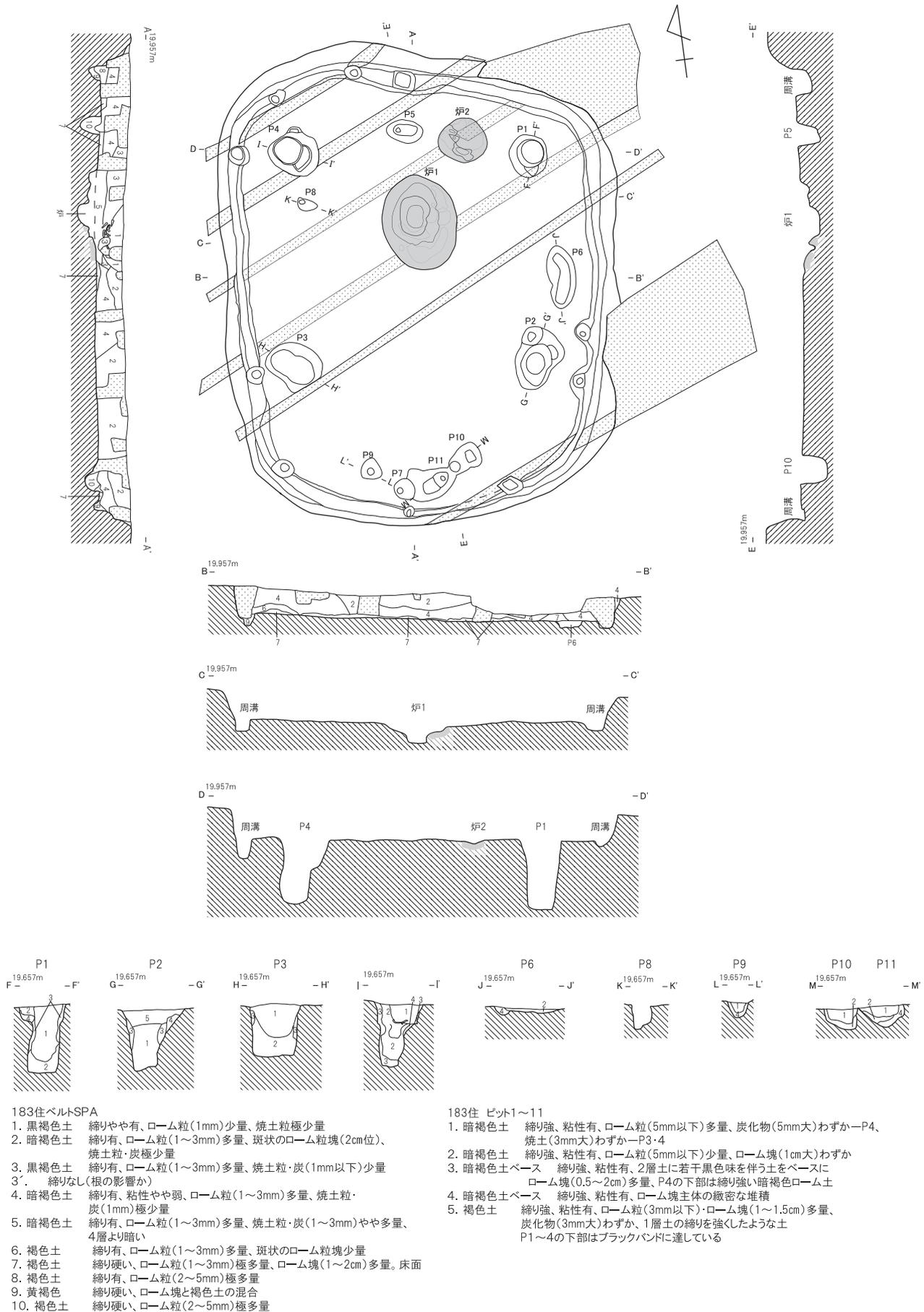
住居番号	調査率	平面形(○は推定)	規模	地床埋設石	埋	壁溝	備考	時期	文献
1	完掘	楕円形	456×398	○		有	○床直土土器	E II古	資 I
2	完掘	不整形	400×400	○△				阿Ⅱ a	調6集
3	完掘	楕円形	634×530	○△	△			勝Ⅱ新	調6集
4	75%	隅丸方形	540×485	○	○	有	○111号と複合	E I新新	東V
5	60%	隅丸方形	不明	○			○111号に切られる	E I新	東V
6	70%	(隅丸方形)	520×?		○	有		E II新	東V
7	80%	(隅丸方形)	440×430		○			E II新	東V
8	掘乱	不明	削平				石皿	E II	
9	90%	(不整形)	(540)	○				E II	東VI
10	95%	楕円形	460×415			建替		勝Ⅲ古	町Ⅱ
11	完掘	楕円形	550×497	○		建替	土製品・浮子	勝Ⅲ古	調6集
12	30%	(円形)	(440)×?	未掘			下層土器	E I新古	調6集
13	完掘	楕円形	630×660	○		△	炉西埋設	E II古	調6集
14	完掘	楕円形	(430×350)	○				勝Ⅲ古	調6集
15	80%	(円形)	543×?	○		有		E I古	調6集
16	完掘	楕円形	548×516	○		建替	○耳栓	E I古	調6集
17	完掘	楕円形	665×590	○		2回拡張	○復元26個体	勝Ⅲ新	調6集
18	完掘	楕円形	420×353	○		有	○22号と複合	(勝Ⅲ)	調6集
19	完掘	円形	515×488	○				E II中	調6集
20	完掘	楕円形	500×450	○		有	有効跡付定形・復元15個体	勝Ⅲ新	調6集
21	完掘	不整形	615×635	○		建替		E I新	調6集
22	完掘	楕円形	550×450	○		○	○床直土土器・人面	勝Ⅲ新	調6集
23	完掘	楕円形	425×370	○				勝Ⅲ古	東Ⅴ
24	85%	(円形)	不明	○			工事中止・調査	勝Ⅲ古	東Ⅴ
25	85%	楕円形	床部削平	掘乱	○		工事中止・調査	E II新	東Ⅴ
26	30%	(円形)	? × (530)	○		○		E II古	調6集
27	完掘	隅丸方形	570×460	○		○	○据付台石・耳栓	E II新中	調6集
28	65%	円形	床部削平	○		○		E II中	調6集
29	完掘	円形	460×420	○		○		E I	調6集
30	80%	楕円形	405×403	○		有	○121号と複合	勝Ⅲ	調6集
31	完掘	円形	半掘	○			○122号と複合	勝Ⅲ	調6集
32	50%	(不整形)	(380)×350	○				勝Ⅲ新	調6集
33	完掘	楕円形	? × (340)	○			2回発掘	E I新	町Ⅱ
34	完掘	楕円形	580×490	○		建替		E II中	調6集
35	完掘	楕円形	605×550	○		○	耳栓・石皿	E II中	調6集
36	完掘	隅丸方形	560×530	○		△		E I新中	調6集
37	完掘	楕円形	440×390	○		△	柱穴内土器	阿Ⅱ新	調6集
38	90%	隅丸方形	530×524	○				E II新	調6集
39	70%	円形	(610)×?	○		○		E I古	調6集
40	95%	楕円形	420×380	○		○		E I古	調6集
41	20%	(楕円形)	一部の調査	未掘		○		E I新	町Ⅱ
42	60%	楕円形	610×510	○				E I新	調6集
43	完掘	楕円形	506×470	○		有	○床大部分掘乱	不明	調6集
44	50%	楕円形	(約500)×?	○				E I新	調6集
45	完掘	楕円形	560×530	○		建替	○耳栓	勝Ⅲ新	調6集
46	完掘	楕円形	600×496	○				E II	東Ⅴ
47	98%	円形	約460×約450	○		○	有孔鋳付・硬玉大珠	E II新	東Ⅴ
48	完掘	楕円形	550×560	○		○		E II新	東Ⅴ
49	75%	楕円形	半掘×740	○				E II	東Ⅴ
50	完掘	楕円形	530×約500	○		○		E II	調6集
51	80%	大部分未掘	540×630	○		有	×	E II新	調13集
52	60%	大部分未掘	460×?	○		×		E I新	調13集
53	90%	大部分未掘	690×560	○		建替	○朱塗多い	勝Ⅲ古	調6集
54	完掘	円形	335×355	○			55号と複合	E II	東Ⅴ
55	掘乱	不明	690×?	○			54号と複合	E III	東Ⅴ
56	完掘	楕円形	600×496	○			床直土土器	E I新	調6集
57	35%	不明	? × 約500	未掘				E I新	調6集
58	完掘	円形	550×560	○		△	柱穴内土器	E I新	調6集
59	40%	楕円形	半掘×740	○		○	58号と複合	E II新	調6集
60	85%	楕円形	590×540	○		有	○復元27個体・石器36	勝Ⅲ - E	調6集
61	20%	大部分未掘	420×?	未掘				勝Ⅲ古	調6集
62	20%	大部分未掘	不明	未掘				E I新	調6集
63	完掘	楕円形	550×492	○		有	○異系土器	E I新古	調6集
64	完掘	不整形	418×420	○				E II	調6集
65	90%	円形	550×565	○		3回拡張	○耳栓・遠弧文・復原33個体	E II	調6集
66	90%	楕円形	670×570	○		○	○耳栓・土鏝・77-75号と複合	E II	調6集
67	75%	楕円形	670×620	○		有	○土鏝・建替有	E I古	町Ⅱ
68	75%	円形	625×610	○		有	3回発掘	E II中	町Ⅱ
69	80%	円形	618×?	○		○	○曾利式多い	E II新	調6集
70	30%	東半未掘	468×?	未掘			床直土土器	E I新中	調6集
71	20%	円形	420×?	未掘			石皿	勝Ⅲ古	調6集
72	15%	隅丸方形	不明	未掘		有	○	勝Ⅲ古	調6集
73	80%	楕円形?	570×440	○			大磨製石斧・器台	E II新	調6集
74	95%	隅丸方形	520×410	○		有	○曾利系・98号と複合	E I新中	調6集
75	80%	楕円形	(600) × (600)	○		○	○ミ土器・66-77号と複合	勝Ⅲ古	調6集
76	完掘	円形	512×545	○		○	○3回発掘	E II中	町Ⅱ
77	80%	楕円形	(550) × (550)	○		○	○石皿・石皿・75号と複合	E I新中	調6集
78	完掘	楕円形	402×352	○				勝Ⅲ	町Ⅱ
79	55%	南半未掘	? × 570	○△		3回拡張	○炉土土器	勝Ⅲ新	調6集
80	80%	東半未掘	422×460	○		有		E II新	調6集
81	65%	円形	588×未掘	○		○	曾利系	E II	調6集
82	70%	楕円形	(560-570)	○				E II中	調6集
83	45%	円形	364×?	未掘				E II	調6集
84	完掘	隅丸方形	732×674	○		有	○複合・小形磨製石斧	E I新中	調5集
85	完掘	楕円形	620×598	○△		○	84号と複合	E II	調5集
86	完掘	隅丸方形	520×490	○		有	○97号と複合	E I新新	調5集
87	完掘	円形	354×374	○			88号と複合	E II	調5集
88	85%	隅丸方形	640×559	○		有	○複合・復原31個体	E I古	調5集
89	完掘	円形?	420×(390)	○			85号と複合	E I新	調5集
90	70%	楕円形	? × 560	○				勝Ⅲ新	調5集

東=東部遺跡群、資=町史資料編、史=大井町史料、調=遺跡調査報告、町=町内遺跡群、市=市内遺跡群

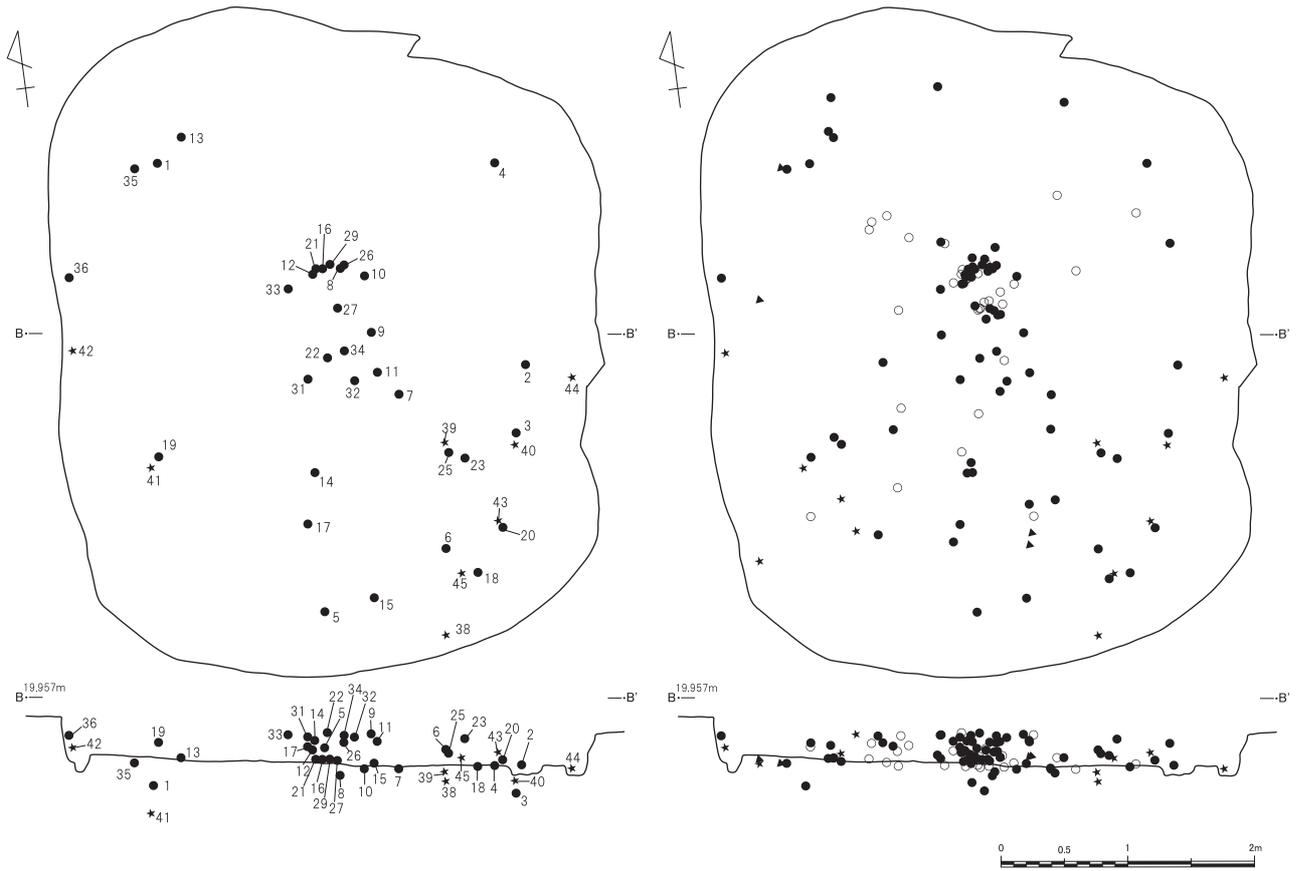
住居番号	調査率	平面形(○は推定)	規模	地床埋設石	埋	壁溝	備考	時期	文献
91	80%	隅丸方形	746×?	○		有	○	勝Ⅲ新	町Ⅱ
92	完掘	楕円形	508×422	○		○		勝Ⅲ	調5集
93	完掘	楕円形	580×490	○		○	建替	E II	調5集
94	70%	円形	不明	○		○	床掘乱	E II	調5集
95	完掘	(円形)	(600×500)	○				E II	町Ⅱ
96	完掘	楕円形	(560×580)	○		○	○小形磨製石斧	E II	調5集
97	完掘	楕円形	602×505	○			○74号と複合	E II古	調5集
98	60%	楕円形	472×(234)	○		○	74号と複合	勝Ⅲ古	調5集
99	完掘	不明	? × 402	○			○100号と複合	E II新	調5集
100	完掘	隅丸方形	614×644	○		○	○伏	E II新	調5集
101	完掘	円形	414×420	○		○	○小形磨製石斧・99号と複合	E I新中	町Ⅱ
102	40%	円形	? × 376	○				E II	町Ⅱ
103	55%	楕円形	? × 380	○		○		阿 I b 古	調5集
104	90%	(楕円形)	(524×449)	○		有	○	勝Ⅲ	調13集
105	完掘	円形	405×420	○		有	○	E I新	調13集
106	完掘	円形	560×520	○		○	○	E I新中	調13集
107	完掘	円形	520×510	○		有	○	勝Ⅱ新	調13集
108	完掘	円形	385×340	○		○	○	勝Ⅲ新	調13集
109	完掘	楕円形	560×494	○		○	○	E I新	調13集
110	完掘	不整形	418×370	○				調13集	
111	30%	楕円形	不明	未掘			○5-125号と複合	E	調13集
112	完掘	隅丸方形	600×574	○		有	○124・126号と複合	E I新中	調13集
113	完掘	隅丸方形	520×496	○		○	○120号と複合	E I新古	調13集
114	完掘	円形	480×480	○		有	○	勝Ⅲ古	調13集
115	完掘	隅丸方形	460×340	○		○		勝Ⅲ	調13集
116	完掘	楕円形	540×498	○		○	○添石埋燬炉	E I古(中)	調13集
117	70%	隅丸方形	? × 440	○				勝Ⅲ新	調6集
118	完掘	楕円形	520×374	○		建替		E II新	調6集
119	90%	楕円形	580×480	○		有	○	E II・曾Ⅲ	調13集
120	完掘	円形	392×400	○			○113-124号と複合	E I新古	調13集
121	完掘	(円形)	380×390	○			○30号と複合	E II	調13集
122	完掘	隅丸方形	480×490	○		有	○31号と複合	E II	調13集
123									
124	完掘	円形?	418×420	○			○112-120-126号と複合	勝Ⅲ新	調13集
125	10%	不明	不明	未掘		○	○111号と複合	E	調13集
126	完掘	不明	550×565	○		有	○112-124号と複合	E I新	調13集
127	10%	不明	645×?	未掘				E I新	調13集
128	完掘	楕円形	(610×580)	○			○削平著しい	E	調13集
129	完掘	不明	618×?	○				E	調13集
130	完掘	円形	542×465	○		○		勝Ⅲ古	町Ⅱ
131	完掘	楕円形	560×442	○		○		勝Ⅲ新	町Ⅱ
132	完掘	楕円形	590×580	○		有	○	E III	調13集
133	60%	楕円形	? × 460	○		有	○138号と複合	E III	調13集
134	完掘	隅丸方形	630×530	○		有	○141号と複合	E I新	調13集
135	完掘	隅丸方形	540×460	○		○		勝Ⅲ	調13集
136	70%	楕円形	? × 610	○		有		調13集	
137	20%	不明	? × ?	○		有	○138-140号と複合	E	調13集
138	完掘	隅丸方形	450×360	○		有	○133-139-140号と複合	勝Ⅲ	調13集
139	55%	不明	(546) × 不明	○		○	○138号と複合	調13集	
140	40%	楕円形	(762) × 不明	○		○	○142-151号と複合	調13集	
141	55%	不明	528×不明	○			○134号と複合	調13集	
142	50%	不明	不明	○			○143-144号と複合	調13集	
143	完掘	楕円形	479×421	○		建替	○142-151号と複合	調13集	
144	55%	不明	不明	○		有	○142号と複合	勝Ⅲ新	調13集
145	60%	不明	不明×325	○			○149-151号と複合	調13集	
146	85%	楕円形	585×?	○		有	○炉穴跡と複合	E II	調17集
147	30%	楕円形	? × ?	未掘			○148号と複合	町Ⅱ	
148	完掘	楕円形	不明	○			○147号と複合	E II	町Ⅱ
149	90%	(楕円形)	430×336	○		○	○145-150号と複合	E II新	調13集
150	80%	(円形)	581×不明	○		○	○149-151号と複合	調13集	
151	95%	(楕円形)	664×(642)	○		○	○143-145-150号と複合	E II古	調13集
152	95%	円形	380×370	○			○153号と		



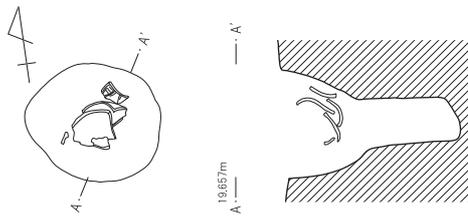
第120図 西ノ原遺跡第135地点遺構配置図 (1/400) 土層図 (1/60)



第121図 西ノ原遺跡183号住居跡 (1/60)



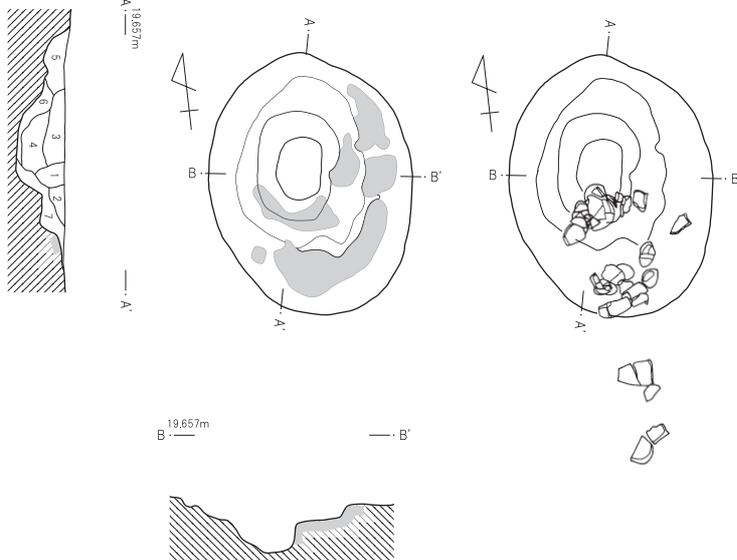
P4



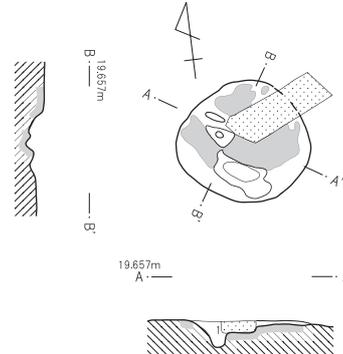
P6



炉1



炉2



183住 炉1

- 1. 暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(2mm以下)多量、焼土やや多量、色調やや黒味がある
- 2. 暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(2mm以下)やや多量、焼土(3mm以下)多量
- 3. 暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(2mm以下)やや多量、焼土(3mm以下)少量、ローム塊(1cm大)・焼土塊(5mm大)・炭化物(2mm大)少量

183住 炉2

- 1. 暗褐色土 締り強、粘性有、ローム粒(3mm以下)やや多量、焼土(2~3mm大)多量、焼土・ローム塊(1cm大)少量

第122図 西ノ原遺跡183号住居跡遺物出土状況 (1/60) 炉1・2 (1/30)

が被熱し赤化している。出土遺物はない。西側が足場部分になると思われる。

(3) 183号住居跡出土遺物 (第124図)

1は、P4出土の深鉢で胴上部以下を欠失し、口径24cm・遺存高14cmである。口縁部文様帯・頸部無文帯・胴部文様帯からなり、地文は口縁部・胴部共に縦位施文の捺糸文である。口縁部文様帯は隆帯貼付けによる区画文と渦巻文であり、渦巻部は前面に突出する。区画隆帯の上部は長い半円形4と短い円形1をつくり、隆帯の下方は山形と上・下連結の短い隆帯である。頸部無文帯の下方は、地文の上に貼付隆帯による直下と蛇行懸垂文を交互に配する。

胎土には白色細砂粒と石英の粉末を含み、焼成良好で暗い黄褐色を呈する。外面下部と内面上部に2次被熱によるハジケが著しい。加曾利E I式新式(加曾利第2様式)の中相である。

2～4は住居内ピット出土で、2はP6出土の口縁部文様帯から頸部無文帯にかかる地文縄文の土器片。

3は地文捺糸文に直下と蛇行の貼付懸垂文を加えた胴部片でP2出土。4は地文縄文に沈線の垂下文を加えた胴最下部。2と3は加曾利E1新式

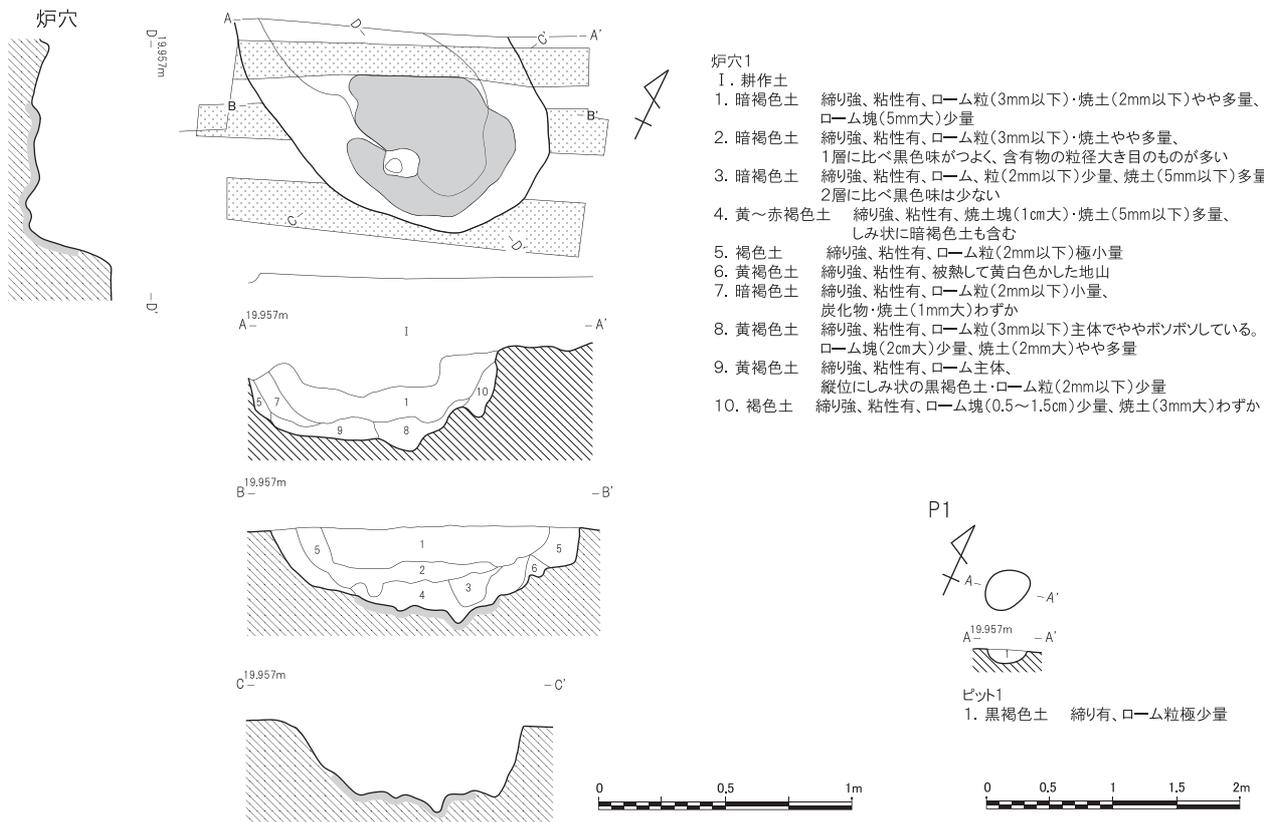
5～45は183住覆土出土である。

5と6は地文捺糸文の口縁部。7～10は口縁部文様帯の破片。11～14、16は頸部無文帯から胴部にかかる破片で、12は曾利系のもの。13は地文沈線で隆帯をもつ。17～24は胴部破片で、地文縄文のものも地文捺糸のものも共に隆帯貼付の懸垂文をもつ。7～26は加曾利E1新式である。27～34は無文の浅鉢であるが、口縁の特徴から3種類あり、いずれも1や、7～26と共伴する類である。36は連華文をもち、35は区画文と三叉文をもつ筒形深鉢の口縁部。

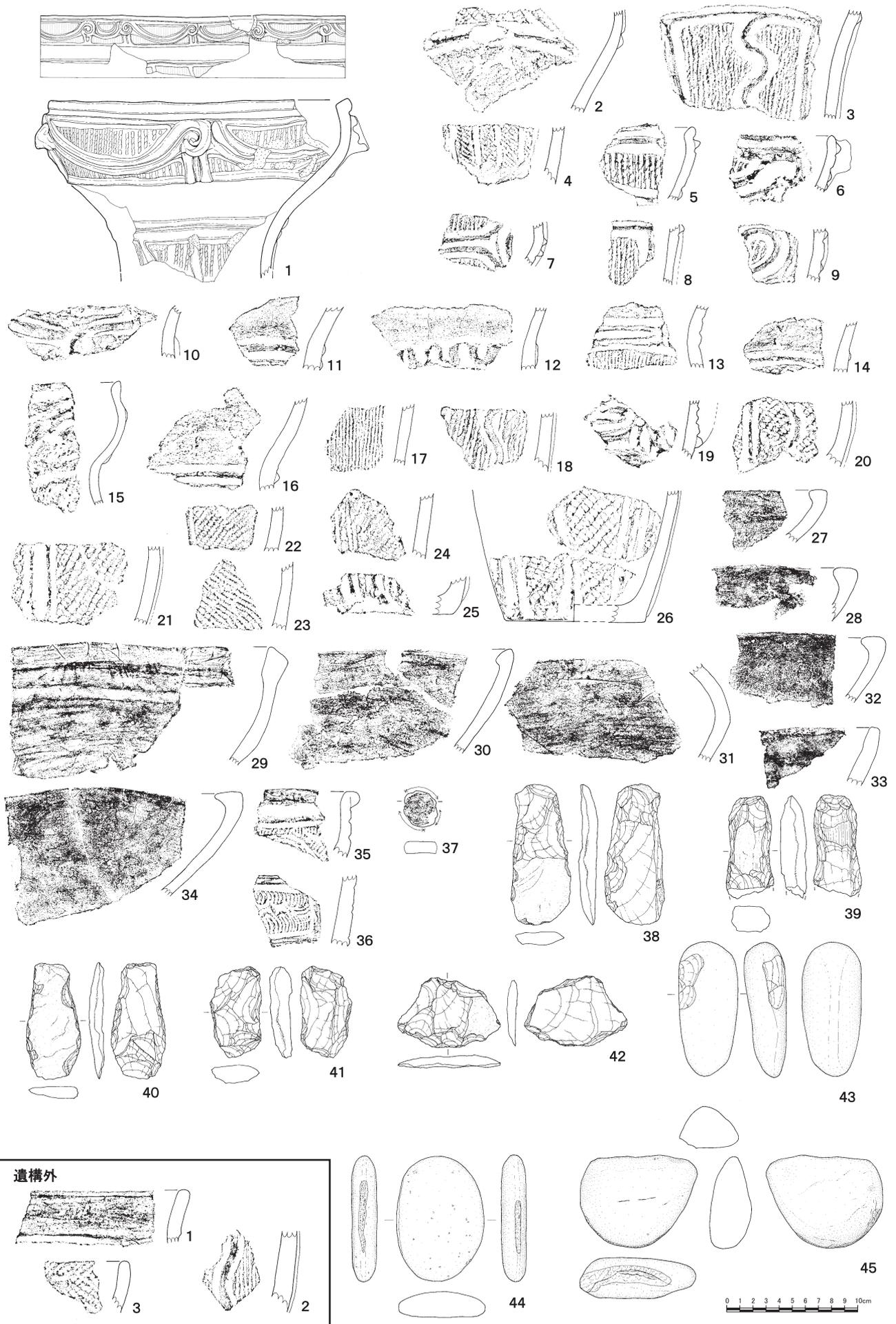
第65表 西ノ原遺跡183号住居跡出土石器計測表

(単位cm・g)

遺構	No	種別・器種	長	幅	厚	重量	技法/文様/その他	推定生産地	推定年代	残存・備考
183号住居	38	打製石斧	10.8	4.6	1.5	85.8		ホルンフェルス	縄文時代	No109
183号住居	39	打製石斧	7.9	3.6	2.0	84.9		緑泥石片岩	縄文時代	No55
183号住居	40	打製石斧	8.9	4.7	1.2	49.3		ホルンフェルス	縄文時代	P2-No1
183号住居	41	打製石斧	7.0	3.9	1.7	60.4		緑色凝灰岩	縄文時代	P3-No1
183号住居	42	スクレイパー	5.4	7.8	1.0	38.1		黒色頁岩	縄文時代	No25
183号住居	43	たたき石	10.3	4.5	3.2	188.9		砂岩	縄文時代	No45
183号住居	44	たたき石	9.7	6.7	1.9	195.7		砂岩	縄文時代	No61
183号住居	45	たたき石	7.2	8.6	3.1	273.5		砂岩	縄文時代	No43



第123図 西ノ原遺跡135地点炉穴 (1/30) ピット (1/60)



遺構外

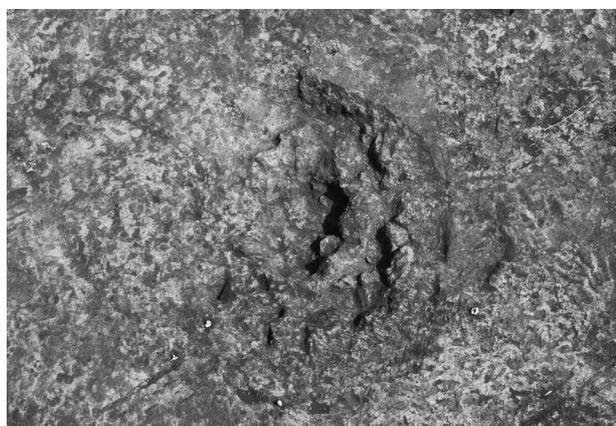
第124図 西ノ原遺跡183号住居跡・遺構外出土遺物 (1/4)



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡



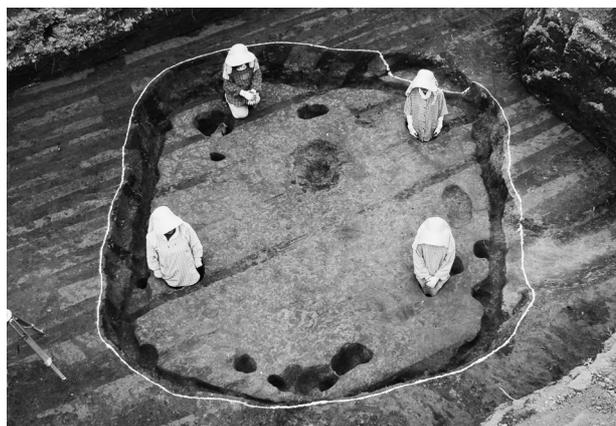
西ノ原遺跡第135地点183号住居跡炉1、2



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡炉1



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡炉2



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡住居



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡ピット4



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡入り口のピット群



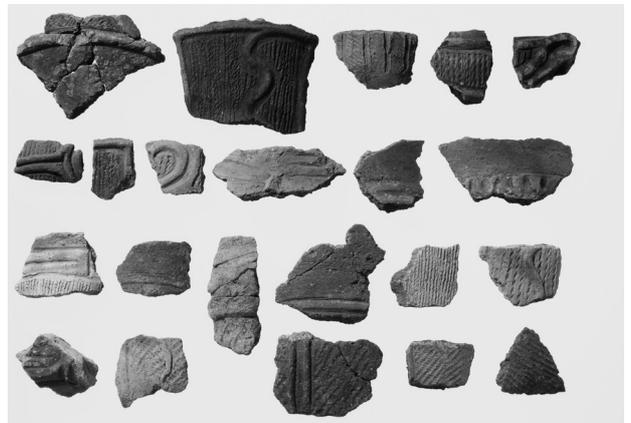
西ノ原遺跡第135地点炉穴



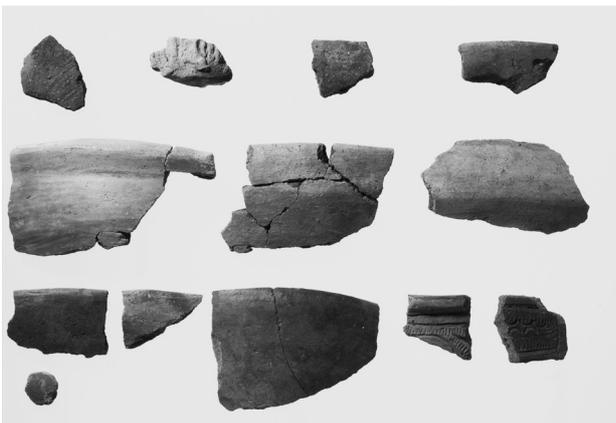
西ノ原遺跡第135地点183号住居跡土器 NO.1



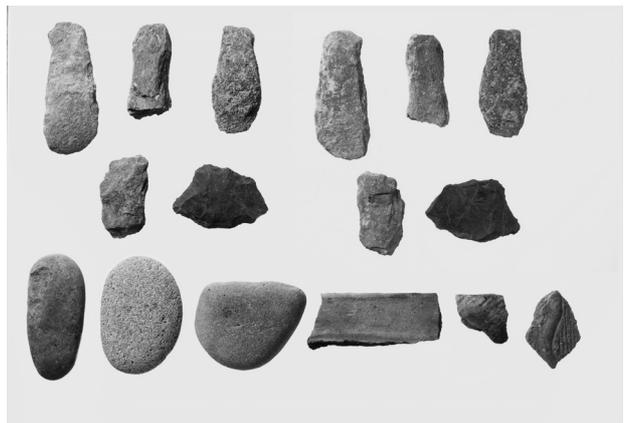
西ノ原遺跡第135地点183号住居跡土器 NO.26



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡 No.2~23



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡 No.24~37



西ノ原遺跡第135地点183号住居跡 No.38~45 遺構外 No.1~3